



【お知らせ掲載】

2019年10月1日
一般財団法人 日本気象協会

「tenki.jp」で『ヒートショック予報』の提供を開始 ～アイコンのデザインを一新し、さらに視認性が向上～

一般財団法人 日本気象協会(本社:東京都豊島区、理事長:長田 太、以下「日本気象協会」)は、日本気象協会が運営する天気予報専門メディア「tenki.jp(てんきじえーぷー)^{*1}」にて、『ヒートショック^{*2}予報』の提供を2019年10月1日(火)から開始します。

2017年2月に日本気象協会と東京ガスが共同開発・発表したこの『ヒートショック予報』は、気象予測情報に基づき家の中で生じる温度差などから算定した「ヒートショックのリスクの目安」を知らせる情報です。

2017年10月からは「tenki.jp」にて全国の市区町村ごと約1,900地点の7日先までの情報を冬季限定で公開しており、今シーズンからは視認性を高めるべく、アイコンのデザインを一新しています。

なお、日本気象協会は東京ガスが幹事企業の「STOP!ヒートショック®」プロジェクトのパートナー企業として活動しています。

<『ヒートショック予報』の提供について>

日本気象協会が運営する天気予報専門メディア「tenki.jp」(<https://tenki.jp/heatshock/>)でご覧いただけます。(パソコン・スマートフォンから閲覧可能)

提供期間は2019年10月1日(火)～2020年3月31日(火)を予定しています。

【提供の画像イメージ】

ヒートショック予報

○日14:00発表

○月○日(金)



ヒートショック予報
凡例:

油断禁物	注意	警戒	気温差警戒	冷え込み警戒

ヒートショック予報は、気象予測情報にもとづく家の中のヒートショックのリスクの目安です。お住まいの構造や設備、体調によって、健康への影響は異なります。入浴時には浴室や更衣室を暖めるなど、温度差を少なくして過ごしましょう。(ヒートショック予報は、東京ガス株式会社および一般財団法人日本気象協会の登録商標です。)

<PC サイトイメージ>

ヒートショック予報

○日14:00発表

北海道地方	油断禁物
東北地方	警戒
関東・甲信地方	気温差警戒
北陸地方	冷え込み警戒
東海地方	注意
近畿地方	油断禁物
中国地方	注意
四国地方	油断禁物
九州地方	油断禁物
沖縄地方	油断禁物

ヒートショック予報は、気象予測情報にもとづく家の中のヒートショックのリスクの目安です。お住まいの構造や設備、体調によって、健康への影響は異なります。入浴時には浴室や更衣室を暖めるなど、温度差を少なくして過ごしましょう。(ヒートショック予報は、東京ガス株式会社および一般財団法人日本気象協会の登録商標です。)

<スマートフォンサイトイメージ>

【ヒートショック予報の表示について】

ランク	種類	凡例	コメント
警戒	冷え込み警戒		警戒！今夜は冷え込みます
	気温差警戒		警戒！昼夜の気温差が大きいです
	警戒		ヒートショックに警戒が必要です
注意			ヒートショックにご注意ください
油断禁物			体調に気をつけて、入浴しましょう

注意：お住まいの構造や設備、個人の体調などによって、健康への影響は異なります。「ヒートショック予報」でリスクが低いと表示されていても、ヒートショックなどの入浴事故が起こらないことを示すものではありません。入浴時には浴室や脱衣室を暖めるなど、温度差を少なくして過ごすことをおすすめします。

【アイコンのデザイン】

子どもからご年配の方まで、一目でランクが分かるようなデザインに変更しました。

<新>



<旧>



※1 天気予報専門メディア「tenki.jp(てんきじゃーびー)」 <https://tenki.jp/>

日本気象協会が発表する気象情報を、Web サイト/スマートフォンアプリで無料提供している天気予報専門サービスです。年間ページビュー数は40億PV(Web ページ・iPhone/Android アプリ合算での推定)。生活に欠かせない天気予報に加え、専門的な気象情報、地震・津波などの防災情報も確認できます。気象予報士が日々提供する「日直予報士」も人気コンテンツです。

※2 ヒートショックとは、暖かい部屋から寒い部屋への移動などの温度の急な変化が体に与えるショックのことです。ヒートショックが原因となる死亡事故に限りませんが、入浴中に急死した方は約19,000人と推計されたことがあります。^[1] また、入浴事故と血圧の変動は深く関係していると言われていています。特に、高齢者は血圧変化を起こしやすく、体温の調節機能も低下しがちなことから、注意が必要です。^[2]

[1] 消費者庁ニュースリリース「冬季に多発する高齢者の入浴中の事故にご注意ください！」(平成29年[2017年]1月25日)

[2] 東京都健康長寿医療センター 研究所「入浴時の温度管理に注意してヒートショックを防止しましょう」(2014年9月)